# 「第26回アースデイ川越in昭和の街2025」実施概要

基本情報：

開催日時：2025年3月9日（日）10:30-15:30

＊「昭和の街」協賛店舗では上記日時を含めた実施期間を検討する

会場：蓮馨寺（川越市連雀町7-1）及び「昭和の街」協賛店舗

主催：第26回アースデイ川越実行委員会

後援（予定）：川越市、川越市教育委員会、かわごえ環境ネット

＊川越市地域の国際化貢献事業補助金採択事業

## 開催趣旨：

アースデイ川越は、環境保全と国際交流の活動への理解と参加の促進を図るイベントとして1999年に第1回が開催され、2008年からは蓮馨寺周辺で行われています。これまで秋に行ってきましたが、第26回の今回からは春への開催に移行します。

アースデイ川越は、みんなの未来のために、かけがえのない地球環境を守り、すべての人々と平和で安全な世界を作ることを目的としたイベントです。SDGs（持続可能な開発目標）の理念を基に、子どもから大人まで一人ひとりが豊かな暮らしや社会の姿を考え、実行するためのきっかけをつかんでもらいます。特に、次世代を担う小学生から高校生までの青少年とその保護者をターゲットとします。

## 実施内容（実施内容や時間は検討段階のため変更の可能性があります）

・出展者によるワークショップ（11:00-15:00）

・ライブトーク（ゲストと高校生との対話）（13:00-14:00）

・ライブパフォーマンス（音楽など）（可能な時間は11:30-12:30, 14:00-15:00）

・「昭和の街」ツアー（11:30-12:30）

・「川越のSDGs」川柳コンテスト（事前実施）

・エコマネー「アース」の流通

・「昭和の街」協賛店舗における事業

## コアスタッフ：

現在、企画会議を構成する幹事団（小瀬、笠間、岩澤、小島、外澤）、企画会議メンバー（内野、大宮、得能、岡田、高橋、中口、齋藤、金田、中島、山蔦、香川）に加えて、イベント全体の企画・実施を担うメンバーを今後追加する。

## ワークショップ等出展者募集：

後援団体のかわごえ環境ネットによる広報紙「広報かわごえ環境ネット2024年11・12月号（No.200）」において①出展者・協賛店募集、②「川越のSDGs」標語コンテストを予告済み。

11月1日（金）からアースデイ川越in昭和の街ホームページでワークショップを中心とした出展者の告知を開始する。応募期間（第1期）を12月の企画会議開催日である12月17日（火）とする。

コンディション不良の場合は室内で出展者数や実施時間が限られる。ワークショップ等の出展者については実施場所（屋外、屋内）、天気（雨、風、気温）による実施の有無の確認を行う。

## 「昭和の街」協賛店募集：

店頭での販売、サービスでSDGsに関わる取組を関係した内容を実施してもらう方向で募集をかける。エコマネー「アース」の使用先として宣伝を行う。募集要項については、11月の企画会議開催日である11月26日（火）に検討する。

## ライブトーク：

高校生がゲストと対話する形式で実施する。ゲストの選定とテーマ、実施形式を検討中。屋外での実施を基本としつつ、屋内に移行したときにも実施できる形態とする。

## ライブパフォーマンス（音楽など）

ここ数年実施している川越女子高校合唱部の出演など、ライブパフォーマンスの実施を検討する。実施する場合は、ライブトークと時間配分を検討するとともに、ステージの設営方法を検討する。

## 「昭和の街」ツアー：

蓮馨寺と昭和の街をつなぐ「昭和の街」ツアーを実施する。街の資源に気づくとともに、行動変容につながるような取組を検討する。

ごみ拾いと絡めたり、CO2削減、モラル、行動経済学アプローチなどのキーワードが挙げられている。

筑波大学附属坂戸高等学校において人を訪ねて地域を知ってもらう小学生向けのツアーを実施する予定。

## 「川越のSDGs」川柳コンテスト：

「川越のSDGs」にちなんだ川柳を、インターネットを通じて募集する。11月1日（金）にアースデイ川越in昭和の街ホームページで実施の予告を行い、応募要項や審査、表彰等の詳細については11月26日（火）に具体的に検討する。

## エコマネー「アース」の流通：

ワークショップの体験に応じたスタンプの数によってエコマネーを配布する。地域通貨とSDGsとの関係を考えるきっかけを与える。原資は出展者、協賛店舗、その他からの寄附金でまかなう。

エコマネーの印刷（発行の電子化の可能性も検討）・配付・回収を行うスタッフが必要となる。発行・回収数の正確な把握、偽造防止等に留意する必要がある。

過去は「50アース」（50円相当）の単位で発行して出展者が必要枚数を購入して配付する形を取っていた。

## 今後の企画会議のスケジュール：

企画会議：11月26日（火）18:00-20:00、12月17日（火）18:00-20:00。1月には出展者への全体会議を実施する必要がある。

# 「第26回アースデイ川越in昭和の街2025」出展者募集要項

2025年3月9日（日）10:30-15:30に川越市中心市街地にある蓮馨寺において「第26回アースデイ川越in昭和の街2025」を開催します。アースデイ川越は、みんなの未来のために、かけがえのない地球環境を守り、すべての人々と平和で安全な世界を作ることを目的としたイベントです。SDGs（持続可能な開発目標）の理念を基に、子どもから大人まで一人ひとりが豊かな暮らしや社会の姿を考え、実行するためのきっかけをつかんでもらいます。特に次世代を担う若い人たちをターゲットとします。

イベントの中心となるワークショップ（体験を中心とした展示）の出展者を下記の通り募集します。趣旨にご賛同いただき、ぜひ出展にご応募ください。

## 出展者・協賛店の要件：

・SDGs（持続可能な開発目標）に関する事業・活動を行っているまたは行おうとしている企業・団体等

## 出展条件：

・出展者はSDGsに関係する事業や活動に関係する体験を中心とした展示をしていただきます。なお、対象は小学生から高校生までの青少年とその保護者を中心に想定していますが、幅広い世代の参加も見込まれます。

## 出展費用：

・出展費は原則無料とします。ただし、出展にかかる諸費用はすべて各出展者負担となります。

・また、全体の広報費や会場費、エコマネーの発行などの一部を協賛金によりまかないます。出展者・協賛店舗におかれましては協賛金のご協力をお願いいたします。

## 禁止事項：

・公序良俗に反する内容

・宗教活動、政治活動及び選挙活動を目的とした内容

・その他、実行委員会が不適当と判断したもの

## 応募方法・期限：

　2024年11月1日（金）から12月17日（火）までに「第26回アースデイ川越in昭和の街2025出展申込書」に必要事項をご記入の上、提出先に送付ください。Webフォームでの提出も可能です。

## 提出・問い合わせ先：

第26回アースデイ川越実行委員会　委員長：小瀬博之

E-mail: earthdaykawagoe@googlegroups.com

## 参考資料：

　「アースデイ川越in昭和の街」ホームページ（http://showanomachi.net/earthday/）

　前回の「アースデイ川越in昭和の街2023」（2023年10月1日開催）事業報告書で行事の様子をご確認ください。

# 第26回アースデイ川越in昭和の街2025出展申込書

応募期間：2024年11月1日（金）〜12月17日（火）

QR コード

自動的に生成された説明提出先：第26回アースデイ川越実行委員会（[earthdaykawagoe@googlegroups.com](mailto:earthdaykawagoe@googlegroups.com?subject=第26回アースデイ川越in昭和の街2025出展申込)）

Webフォーム（<https://forms.gle/QKV64v1h4ZLxTHPr9>, 右のQRコード）からも提出できます。

|  |  |
| --- | --- |
| 記入日 | 2024年 月 日 |
| 団体（出展者）名 |  |
| 担当者（連絡先）氏名 |  |
| 連絡先メールアドレス |  |
| 連絡先電話番号 |  |
| 予定している出展内容のタイトル |  |
| 予定している出展内容の概要（SDGsに関係する内容も記述） |  |
| \*予定している出展・協賛店内容のSDGsの17の目標への対応（当てはまるものすべてにチェック） | □1:貧困をなくそう □2:飢餓をゼロに □3:すべての人に健康と福祉を  □4:質の高い教育をみんなに □5:ジェンダー平等を実現しよう  □6:安全な水とトイレを世界中に □7:エネルギーをみんなにそしてクリーンに□8:働きがいも経済成長も □9:産業と技術革新の基盤をつくろう  □10:人や国の不平等をなくそう □11:住み続けられるまちづくりを  □12:つくる責任つかう責任 □13:気候変動に具体的な対策を  □14:海の豊かさを守ろう □15:陸の豊かさも守ろう  □16:平和と公正をすべての人に □17:パートナーシップで目標を達成しよう |
| その他連絡事項 |  |

\*SDGsの17の目標の詳細は外務省：SDGグローバル指標（https://www.mofa.go.jp/mofaj/gaiko/oda/sdgs/statistics/）などをご覧ください。